

業務運営進行表

(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

所属	局名	部名	室・課（出先は所属）名	所属のホームページ
	環境農政局	水・緑部	水産課（神奈川県漁業調整委員会事務局及び内水面漁場管理委員会事務局を含む）	水産課 <a href="http://www.pref.kanagawa.jp/div/0511/">http://www.pref.kanagawa.jp/div/0511/</a> 海産漁業調整委員会事務局 <a href="http://www.pref.kanagawa.jp/div/9500/">http://www.pref.kanagawa.jp/div/9500/</a> 内水面漁場管理委員会事務局 <a href="http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6255/">http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6255/</a>

I 業務概要

※平成28年度の組織再編に伴い、水産課は農政部へ移管となりました。

水産課長の前川です。

水産課は、主に次の仕事をして本県水産業の振興に取り組んでいます。

- ①水産業協同組合法等に基づく漁業協同組合その他水産団体の指導・調整や経営改善に係る指導
- ②漁港漁場整備法及び海岸法に基づく県営漁港及び市町営漁港に関する補助事業に係る指導・調整
- ③漁業法、水産資源保護法及び神奈川県海面漁業調整規則等に基づく水産資源の管理や漁業者間の調整、栽培漁業、内水面漁業の推進

また、私は神奈川県漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会の事務局長を併任しておりますが、ここでは神奈川県地先海面及び神奈川県の河川、湖沼の漁業調整に関する知事の諮問に対する答申などを行っております。



平成26年度建造、漁業調査指導船「ほうじょう」

II 収支の状況

(単位：千円)

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	出納整理期間	累計	
収入	収入科目	収入済額						
	国庫支出金	1,727,406	9,976		933,608	20,176	963,759	
	分担金及び負担金	169,779			45,622	66,253	111,875	
	その他	188,218	117,553	22,072	9,089	38,955	1	187,669
	収入計(A)	2,085,403	117,553	32,048	9,089	1,018,184	86,429	1,263,304
支出	事業経費	支出済額						
	事業費	1,121,080	21,879	43,160	54,512	59,121	241,471	420,143
	維持管理費							0
	計	1,121,080	21,879	43,160	54,512	59,121	241,471	420,143
	人件費 (注1)		97,486	63,807	97,618	67,724		326,635
支出計(B)		119,365	106,966	152,130	126,845	241,471	746,777	
差額(A)-(B) (注2)		△ 1,813	△ 74,918	△ 143,040	891,339	△ 155,041	516,526	

(注1) 人件費には職員数に共済費及び退職手当の平均単価を乗じて算出した共済費相当額（事業主負担分）及び退職手当相当額が含まれています。

(注2) 差額の△(マイナス)には、県税や県債、国庫支出金等を充当しています。

(注3) 各項目毎に千円未満四捨五入を行っているため、各計欄は各項目を合計したものと一致しない場合があります。

III 職員配置状況

配置職員数	区分	4月1日	7月1日	10月1日	1月1日
	常勤職員	32	32	32	32
	上記以外の職員	6	6	6	6
	計(人)	38	38	38	38

#### IV 業務実施状況

##### 1 漁業就業支援事業実施状況

若者の漁業への新規就業支援の支援を行います。(6月補正予算事業)

項目	年間目標 (計画)	実績回数				累計
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
セミナー開催	2回		1	0	1	2
漁業体験研修	3回		0	2	1	3
マッチング会	1回		0	1	0	1
基礎的技術研修	1回		0	1	0	1

8月29日に開催した漁業セミナーの様子です。

みんな熱心に聞いています。



12月19日に開催した漁業体験研修の様子です。

講師の漁業者と一緒に網を揚げています。



##### 2 漁船の登録件数について

漁船法にもとづいて漁船の登録を行っています。

項目	年間目標 (計画)	登録件数				累計	(単位：件)
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
新規登録	20件	2	3	4	7	16	
変更登録	50件	14	20	19	16	69	

##### 3 海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会開催状況

漁業法に基づき海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会を開催します。

項目	年間目標 (計画)	実績回数				出納整理期間	累計	(単位：回)
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
海区漁業調整委員会	12回	3	3	3	3	0	12	
内水面漁場管理委員会	12回	3	3	3	3	0	12	

##### 4 市町営漁港整備事業費補助金の交付状況

漁港整備事業及び海岸保全施設整備事業等を実施する市町に対し、補助金を交付しています。

項目	年間目標 (計画)	交付決定額				出納整理期間	累計	(単位：千円)
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
市町村数	8件	4	1	2	0	0	7	
交付決定額	301,878千円	97,951	16,500	41,481	21,000	0	176,932	

5 業務実績

項目	実績・進捗状況	
漁協経営の安定化を図るため、漁協合併協議の調整に取り組み、漁協合併を推進します。	第1 四半期	前年度までに発足した4地区の合併協議の円滑な進行支援に努めるとともに、他地区での協議会立ち上げに向けての指導調整を行いました。
	第2 四半期	引続き、既存の合併協議会の円滑な進行支援に努めるとともに、一部の漁協を個別に回り、現状や将来に向けた意見交換を行いました。
	第3 四半期	合併協議に未参加の漁協の感触を探るため、一部の漁協の役員全員と意見交換を行うとともに、引続き、既存の合併協議会の円滑な進行支援に努めました。
	第4 四半期	合併協議に未参加の一部漁協の幹部と推進方法等の意見交換を行うとともに、引続き、既存の合併協議会の円滑な進行支援に努めました。

項目	実績・進捗状況	
先端技術の活用を盛り込んだ「かながわ水産業活性化指針」を策定します。	第1 四半期	推進会議を開催し、骨子案について検討しました。
	第2 四半期	環境農政常任委員会に策定の主旨・着手について報告しました。
	第3 四半期	環境農政常任委員会に素案を報告するとともに、パブリックコメントを開始しました。
	第4 四半期	H28年3月に、先端技術の活用を盛り込んだ「かながわ水産業活性化指針」を策定しました。

項目	実績・進捗状況	
消費者ニーズを把握して開発・販売した水産物の加工品数（累計） 【かながわグランドデザイン 実施計画プロジェクト No.10農林水産③】 本事業は本件の総合計画である「かながわグランドデザイン」のプロジェクトに位置づけられている事業です。プロジェクトでは数値目標の一つとして「消費者ニーズを把握して開発・販売した水産物の加工品数（累計）」を掲げており、今年度の目標値は15点となっています。 <a href="http://www.pref.kanagawa.jp/uploaded/attachment/783679.pdf#page=45">http://www.pref.kanagawa.jp/uploaded/attachment/783679.pdf#page=45</a>	第1 四半期	①消費者ニーズ把握のためのアンケート内容を決定しました。 ②神奈川の水産業への理解と地産地消の促進を図るためのパンフレットの受託業者を決定し、作成を開始しました。
	第2 四半期	①消費者ニーズ把握のためのネット調査を実施しました。 ②ストリートフードの製品企画を検討しました。
	第3 四半期	①消費者ニーズ把握のための県民ニーズ調査を実施しました。 ②ストリートフードの主要な材料となる水産加工品の試作をしました。
	第4 四半期	①県民ニーズ調査を受けて、手軽に食べられる水産加工品3品（累計15点）を開発しました。 ②神奈川の水産業への理解と地産地消の促進を図るためのパンフレット（全県版及び地域版）を完成させました。

項目	実績・進捗状況	
農林水産業への新たな就業者数（企業参入・雇用就農を含む） <b>【かながわグランドデザイン 実施計画プロジェクト No. 10農林水産④】</b> 本事業は本県の総合計画である「かながわグランドデザイン」のプロジェクトに位置づけられている事業です。プロジェクトでは数値目標の一つとして「農林水産業への新たな就業者数（企業参入・雇用就農を含む）」を掲げており、今年度の目標値は、120名となっています。 <a href="http://www.pref.kanagawa.jp/uploaded/attachment/783679.pdf#page=45">http://www.pref.kanagawa.jp/uploaded/attachment/783679.pdf#page=45</a>	第1 四半期	-
	第2 四半期	8月29日に漁業セミナーを開催し、31名の参加者がありました。
	第3 四半期	11月21日に雇用者(11団体参加)と漁業就業希望者(56名参加)とのマッチング会を実施し、就業に向けての相談等を行いました。
	第4 四半期	1月20日に海洋科学高校において漁業セミナーを開催し、約35名の生徒が受講しました。

※かながわグランドデザインでは農林水産業全体の目標を記載していますが、水産課では、水産業についての進捗状況を記載しています。

項目	実績・進捗状況	
マダイやヒラメなどの水産資源の維持増大を図るため、栽培漁業に関する業務を行います。	第1 四半期	平成27から33年度までの期間実施する第7次栽培漁業基本計画を公表しました。この計画に基づき栽培漁業を進めていきます。
	第2 四半期	広範囲を泳ぐヒラメは、千葉、静岡など複数の県で協議会を組織して栽培漁業に取り組んでおり、関係県と意見交換を行いました。
	第3 四半期	第7次栽培漁業基本計画で新たに栽培漁業対象種として取り組んでいるナマコ（稚ナマコ）を平成27年12月に東京湾の久里浜地区に放流しました。
	第4 四半期	第7次栽培漁業基本計画に基づき、平成28年度に生産、放流する稚魚や稚貝の数を決定する栽培漁業実施計画を作成しました。平成28年度もトラフグ、ヒラメ、サザエ、マダイなどを放流してまいります。



放流前のトラフグの稚魚



養殖中のヒラメ



神奈川のサザエ

## V 業務運営に関する評価

所属長評価	第1 四半期	今期は、かながわ水産業活性化指針について推進会議を開催して骨子案を検討し、また漁協合併協議の円滑な実施に向けて関係漁協の指導調整を行うなど、計画的に今年度の目標達成に向けて取り組みを進めました。
	第2 四半期	今期は漁業セミナーの開催により若者の新規就業支援の支援を進め、またネット調査を実施により消費者ニーズの把握を行うなど、かながわブランドデザインの数値目標として掲げている事業の進行に努めました。
	第3 四半期	今期は、新たに栽培対象漁業対象種として取り組んでいるナマコの放流を実施して水産資源の増大に取り組みました。また、雇用者と漁業就業希望者のマッチング会の開催やストリートフードの主要な材料となる水産加工品の試作など、年間の目標達成に向けて着実に取り組みを進めております。
	第4 四半期	今期は、先端技術の活用を盛り込んだ「かながわ水産業活性化指針」の策定や、消費者ニーズに基づく水産加工品の開発件数が15点に達するなど、年度当初の計画通りに事業を推進しました。また平成28年度の栽培漁業実施計画を作成するなど、次年度に向けた取り組みも実施しました。
	総合評価	漁業就業希望者への就業支援や新たな水産加工品の開発、水産資源の維持増大を図るための栽培漁業など、計画した多くの事業で成果をあげ、県内水産業の振興に貢献しました。また、事業の進行管理を十分に行い、年間を通して概ね計画通り事業を推進しました。

連絡先（電話番号）

(045)210-4536